

事業所名 放課後等デイサービス ウサギ

支援プログラム

作成日

2025年

3月

27日

法人（事業所）理念		「受容的交流」に基づいた援助を実践し、お子さんの成長に寄り添います。		
支援方針		就学児童を受け入れる「放課後等デイサービス」として君津保健福祉圏域及び市原市で地域生活を送る生徒に対し放課後支援を行い切れ目のない支援を目指し小学生から高校生までの学齢期を対象にした放課後等デイサービスを実施する。地域のニーズに応えるべく児童とその家族の地域生活を支援するため前述の事業をより地域に密着した形で効果的に実施し、さらなる展開を目指す。		
営業時間		下校時～18時（学校休業日 9時半～17時）	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容				
本人支援	健康・生活	健康状態の観察、維持。		
	運動・感覚	心と体、気持ちのコントロール等を支援し、歩行やサーキット、手遊び等状況を工夫しながら活動を設定しています。		
	認知・行動	集団活動の中では、自己調整力を養い支え落ち着いて活動できるように「たのしかった・できた・やってよかった」とお子さんの自己肯定感を育みます。		
	言語 コミュニケーション	人との関わりを大切に、信頼関係を育みます。集団生活に必要な自己表現を行えるように、ひとりひとりに合った方法で支援します。		
	人間関係 社会性	生活の中でルールやマナーを知る、学ぶ。また、相手からの提案を受け入れられる（指示を受け入れる）ソーシャルスキルを体験するための支援を行います。お子さんが柔軟に対応できるよう体験を重ね対処できる力を育みます。		
家族支援		家庭状況に応じた必要なサービスを安心して受けられるよう、関係機関との連携を図る。	移行支援	必要があれば、学校や行政、その他教育機関等関係機関との情報を共有し、スムーズな移行を目指します。
地域支援・地域連携		お子さんの利用する相談支援事業所や障害福祉サービス事業所等、関係機関と生活支援や発達支援に関わる情報共有を行い、連携を図る。	職員の質の向上	幅広い研修ニーズに応え人材育成を行っていけるように、新しい職員向けの基礎的な研修、専門性を高める研修、各階層や職種に合わせた研修を企画、実施し、職員のスキルの向上に努める。
主な行事等		6月・12月 避難訓練。 12月にクリスマス会。		